

認知症にやさしいお店

みんなが安心して利用でき、
温かい目で見守ってくれる。
そんな素敵なお店が
長久手市にはたくさんあります。



全国で一番若いまちと言われている長久手市でも認知症高齢者の方は、令和5年10月時点で約1,900人いらっしゃるとう推計されており、今後みなさまの日々のお仕事の中でも、認知症の方と関わるが増えていきます。

そこで長久手市では、高齢者が住み慣れた地域で安心できるまちづくりを進めるため、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守っていただける事業所を『認知症にやさしいお店』として登録する事業を推進しています。

ご協力いただきたいこと

- ① 認知症サポーター養成講座の受講（やさしいお店の登録にあたり必須です）
- ② 認知機能低下がみられる方の見守り
- ③ 店舗・企業等の利用者への適切な対応
- ④ 安心メールプラスへの登録（行方不明高齢者保護ネットワーク事業）

※②及び③については、認知症サポーター養成講座に基づいた見守りや対応です。



お店の取り組み例

- ・認知機能低下のある方への対応
- ・普及啓発に関する協力（ポスター、チラシの掲示）
- ・ひとり歩きの方発見時に、行政や包括支援センター等との連携
- ・あいち認知症パートナー企業への登録
- ・店づくり（バリアフリーの取り組みや、車いす等が利用しやすい店舗）
- ・商品構成の工夫（見やすい陳列、とりやすいなどの工夫）
- ・サービス（買物したものの配達など）



お金を払うときにモタモタしちゃって
いやな思いをしたことがある

機械の使い方がわからない

陳列場所が変わると迷ってしまう...

いつも対応してくれる店員さんが
いなくて、同じように対応して
もらえるか不安だった

オレンジリングをつけてくれている
店員さんがいると安心する

※オレンジリングとは認知症サポーター養成講座の受講証明です

認知症サポーター養成講座とは

(登録にあたり必須です)

自治体（市町村・都道府県）または企業・職域団体（従業員を対象とする）が実施する、「認知症サポーター養成講座」（90分）を受講すれば、だれでも認知症サポーターになることができます。

認知症サポーター養成講座の受講を希望する方は、長久手市役所 長寿課 いきいき長寿係にご連絡ください。(0561-56-0631)



●講座内容●

認知症の理解（中核症状・周辺症状について）

対応方法

早期発見、早期受診の必要性

予防の考え方

サポーターとしてできること



認知症サポーターとは

認知症サポーターは何か特別なことをする人ではありません。

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方や家族を温かい目で見守る「応援者」です。その上で、自分のできる範囲でサポーターとして活動しています。

認知症サポーター養成講座で得た知識を生かし、近所で気になることがあればさりげなく見守ったり、まちなかで困っている人がいたら手助けしたりすることも立派な活動の一つです。



*認知症サポーター養成講座は、全国キャラバンメイト連絡協議会作成の冊子を活用し実施するものであり、全国の様々な場所で小学生から高齢者まで幅広く受講されています。長久手市では、これまでに13,000人（延べ）以上の方が受講しています。

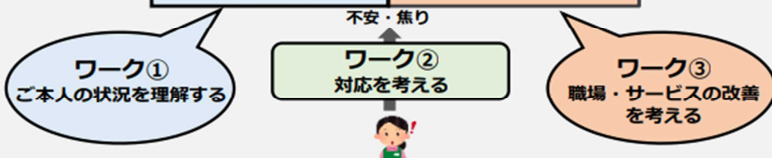
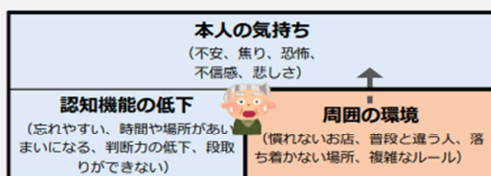
ONE アクション研修（愛知県の取り組み）



愛知県では、認知症の人と接する機会の多い職場で働く方を対象にした研修プログラム「ONE アクション研修」を作成し、県内で実施する企業を募集しています。

ONE アクション研修は、認知症に関する知識を学ぶだけでなく、認知症の人への対応方法や職場単位で可能な工夫等について、事例を用いて受講者同士が考える実践型の研修です。各企業にあった事例を元に検討でき、認知症サポーター養成講座と一体的に取り組むことができます。

*認知症サポーター養成講座の受講状況に応じ、30分～90分での開催が可能です。接遇研修として活用することもおすすめしています。



研修概要

- ◆ 対象者
認知症のお客さんと接する機会がある職場で働く方
- ◆ 所要時間
45分 ※状況に合わせて調整が可能です。
- ◆ 活用イメージ
・職場責任者・リーダー等の研修で実施
・職員全体の研修として実施
・定期的なミーティング内に時間を設けて実施 など

受講後の感想

- ・学びをスタッフで共有したい。
- ・日頃から声のかけやすい関係性を作る。
- ・本人視点をふまえて自分のできることを考えたい。
- ・受講前と比べて認知症のイメージが少し変わった。
- ・思いこみで決めつけないで声かけしたいと思います。
- ・安心して認知症になれる世の中になれるようにもっと理解を深めます。

受講後企業として取り組みそうなことは？

- ・担当職員の配置を可能な限り実施したい。
- ・優しく対応したい。
- ・対応について不安を安心に変えるようにしたい。
- ・地域包括支援センターのチラシ掲示のご協力。
- ・包括支援センターとつながることができたので、連携をすすめたい。

【登録店舗一覧】令和6年4月現在（計25企業・登録順）
株式会社マルワ／株式会社タクミ／(株)エバーブルーコーポレーション名古屋介護リフォームサービス／正光建設(株)／ジェイビイメンテナンス株式会社／(株)加藤製置店／マクドナルド長久手南店・長久手店・長久手アピタ店／林設備／株式会社中島工務店長久手 Studio「木まま工房」／豊田信用金庫杵ヶ池支店／イオンスタイル長久手／日本郵便(株)長久手郵便局／アピタ長久手店／理容室モモタロー愛知医科大学病院店／スターバックスコーヒー愛知医科大学店・アピタ長久手店・イオンモール長久手店／株式会社平和堂長久手店／トヨタ博物館／八前書店萌猫堂／もりの眼科／長久手グリーンセンター／(株)長久手温泉

問合せ先

社会福祉法人長久手市社会福祉協議会 地域包括支援センター（〒480-1102 長久手市前熊下田 171）

TEL:0561-64-1155(受付時間:午前9時から午後5時まで 月曜日休み祝日の場合翌平日)

社会福祉法人 愛知たいようの杜 地域包括支援センター（〒480-1152 長久手市打越 2023）

TEL:0561-64-5174(受付時間:午前9時から午後5時まで 日曜日休み)

長久手市役所 長寿課（〒480-1103 愛知県長久手市岩作 60-1）

TEL:0561-56-0631

